参考資料 1-1

科学技術·学術審議会 研究計画·評価分科会 原子力科学技術委員会 原子力研究開発·基盤·人材作業部会(第8回) R3.5.28

(第1回原子力研究開発・基盤・人材作業部会(令和1年8月30日)資料)

#### 原子力研究開発・基盤・人材作業部会について

令和元年8月30日 研究開発局原子力課

#### 1. 経緯

第9期原子力科学技術委員会(平成 29 年2月~平成 31 年2月)における、研究開発に関係する作業部会としては、原子力研究開発基盤作業部会、原子力人材育成作業部会、群分離・核変換技術評価作業部会、高温ガス炉技術研究開発作業部会を設置。このうち原子力研究開発基盤作業部会においては、国として持つべき原子力研究開発機能の維持に必須な施設及びその運営の在り方等について調査検討を行い、昨年4月に中間まとめを公表。

### 2. 設置の目的

平成30年7月に第5次エネルギー基本計画が策定され、多様な社会的要請の高まりも見据えた原子力関連技術のイノベーションを促進するという観点が明記された。具体的には、原子力利用の安全性・信頼性・効率性を抜本的に高める新技術等の開発や、産学官の垣根を越えた人材・技術・産業基盤の強化を進めるために、研究開発、技術基盤、人材育成等の課題を総合的に検討していくことが必要とされている。

これまで、原子力の研究開発に係る推進方策については、上述の通り個別の作業部会において議論がなされてきたが、エネルギー基本計画で示された観点を含め、昨今の原子力研究開発を取り巻く状況を踏まえると、今後は、研究開発・基盤整備・人材育成の方向性について総合的に調査・検討していくことが必要であるため、第 10 期原子力科学技術委員会の下においては上述の4つの作業部会を「原子力研究開発・基盤・人材作業部会」に改組・統合して設置する。

#### 3. 今後の予定

当面、四半期に一回程度開催し、国内外の最新の動向を踏まえつつ、原子力分野における研究開発・基盤・人材育成に関する課題や在り方等について、一体的・総合的に調査検討を行う。

# 原子力研究開発基盤作業部会開催実績

1		
日時	開催回数	主な審議事項
平成 29 年 1 月	第1回	・国として持つべき原子力研究開発機能と、その維持に必須
		な施設に関する現状把握・整理について
平成 29 年 5 月	第2回	・大学が保有する試験研究炉等の現状について
		・原子力機構が保有する施設の運営・供用体制について
平成 29 年 8 月	第 3 回	・国として持つべき原子力研究開発機能と、その維持に必須
		な施設に関する現状把握・整理について
		・原子力施設供用の在り方について
平成 29 年 11 月	第 4 回	・国として持つべき原子力研究開発機能
		・原子力施設供用の在り方について
平成 30 年 2 月	第 5 回	-論点整理
平成 30 年 3 月	第6回	・中間まとめ(案)について

# 原子力人材育成作業部会開催実績

日時	開催回数	主な審議事項
平成 27 年 7 月	第1回	・原子力人材育成を取り巻く状況について
平成 27 年 9 月	第2回	・原子力人材育成ネットワークにおける人材育成の取組に
		ついて
		<ul><li>経済産業省における人材育成の取組について</li></ul>
平成 27 年 10 月	第 3 回	・当面議論すべき「原子力人材」の範囲について
平成 28 年 2 月	第 4 回	・国立研究開発法人日本原子力研究開発機構における原
		子力人材育成の取組について
		・国際原子力人材育成イニシアティブの中間評価について
平成 28 年 3 月	第 5 回	・プラントメーカーにおける原子力人材育成の取組について
		・電力会社における原子力人材育成の取組について
平成 28 年 5 月	第 6 回	・中間まとめ骨子(案)について
平成 28 年 6 月	第7回	・中間取りまとめ(案)について
平成 28 年 7 月	第8回	・中間取りまとめ(案)について

# 群分離 · 核変換技術評価作業部会開催実績

日時	開催回数	主な審議事項		
平成 25 年 8 月	第1回	・群分離・核変換技術に関するこれまでの経緯		
		・群分離・核変換技術に関する国内外の状況		
平成 25 年 9 月	第2回	・群分離・核変換技術に関する開発状況		
平成 25 年 9 月	第 3 回	・群分離・核変換技術に関する施設の検討状況		
		・群分離・核変換技術に関する国際協力の状況		
平成 25 年 10 月	第 4 回	・群分離・核変換技術に関する中間的な論点のとりまとめ素		
		案		
平成 25 年 10 月	第 5 回	・群分離・核変換技術に関する中間的な論点のとりまとめ案		
		について		
平成 26 年 7 月	第 6 回	・群分離・核変換技術の課題対応進捗について		
平成 26 年 8 月	第 7 回	・群分離・核変換技術の進捗状況紹介		
		・核変換実験施設の技術課題進捗に係る見解について		
平成 27 年 8 月	第 8 回	・群分離・核変換技術に係る研究開発の進捗状況について		
平成 27 年 8 月	第 9 回	・群分離・核変換技術に係る研究開発の今後の進め方につ		
		いて		

# 高温ガス炉技術研究開発作業部会開催実績

日時	開催回数	主な審議事項
平成 26 年 6 月	第1回	・高温ガス炉技術の研究開発の政策と研究開発を巡る現状につ
		いて
平成 26 年 7 月	第2回	・高温ガス炉の研究開発に係る論点について
平成 26 年 7 月	第 3 回	・水素製造の技術開発と産業や社会への貢献のあり方
		・高温ガス炉の利用系技術についての研究開発の現状と今後の
		課題
平成 26 年 8 月	第 4 回	・中間とりまとめ骨子(案)について
平成 26 年 9 月	第5回	・高温ガス炉技術の研究開発について(中間とりまとめ)(案)